

令和6年度	3年 美術科	観点別学習状況	評価の観点	観点番号
		知識・技能		1
		思考・判断・表現		2
		主体的に学習に取り組む態度		3

## 年間指導計画及び具体的な評価の方法

月	指導事項区分		配当時間	指導内容 主な評価規準	観点番号	具体的な評価の方法
	領域	単元				
4月	彫刻 (B鑑賞)	仏像に宿る心 日本の世界文化遺産	3	・日本の仏像、寺社建築などの歴史や、作品に込められた意味や文化的背景、表現の工夫等について理解する。	1	・単元テスト ・ワークシート ・ペンの技法 ・技術
5月	絵画 (A表現、B鑑賞)	ペン画で表す京都・奈良	7	・日本の古美術から対象を選び、色紙に合わせた構図を工夫する。そして、修学旅行のしおりの表紙にする。  ・点描や線の描写などのペン画の技法を学び、特徴を生かした表現を工夫する。	2	・作品 ・ワークシート ・構図
6月			1	・日本文化をもとにした創造活動の喜びを味わい、感じ取ったことなどを基にした表現の学習活動に取り組もうとしている。	3	・授業観察 ・振り返り
7月			1	・自分やクラスメイトの作品の制作意図や表現の工夫の良さを感じ取り、文章で表現する。		・作品の工夫 ・進捗 ・鑑賞
8月	工芸 (A表現) 彫刻 (A表現、B鑑賞)	イメージを追い求めて/ 石を彫る	1	・材料や用具の扱い方についての基礎的知識・技能を身に付け、使用目的を意識して構想を練り印を制作する。	1	・単元テスト ・ワークシート ・のみの技法 ・技術 ・模倣の力
9月			13	・材料を生かしたデザインになるように主題を設定し、構想する。 ・既習事項を活かして彫刻し、自分の意図した表現になるように工夫する。	2	・作品 ・ワークシート ・鑑賞
10月				・美術の創造活動の喜びを味わい、考えたことなどを基にした表現の学習活動に取り組もうとしている。		
11月			1	・自分やクラスメイトの作品の良さを感じ取り、文章で表現する。	3	・作品の工夫 ・進捗 ・鑑賞
12月						
1月	映像 (A表現、B鑑賞)	卒業制作 ・映像を作ろう	8	・映像作品を鑑賞し、抽象的な言葉を基に映像を残す。 ・実写、コマ撮り、アニメなど分野を決め、自由に映像作品を撮る。	1	・単元テスト ・動画の撮りかた
2月					2	・作品 ・ワークシート ・鑑賞
3月	映像 (B鑑賞)	・鑑賞をし、作品を見る。	1	・鑑賞をし、作品の良さを発見する。	3	・授業観察 ・ワークシート ・工夫